

○椎茸栽培の椎茸菌植え付け作業

平成27年5月に共助の取組マッチング事業で「NPO法人スマイリングキッズバイ想根会が椎茸の原木をNPO法人森林活用研究会から調達する」マッチングが決定しました。9月9日に川口市立根岸小学校体育館にて、その原木の椎茸菌植え付け作業が行われました。この事業は根岸小学校とNPO法人スマイリングキッズバイ想根会の協力により行われたもので、椎茸の原木50本を1年生と6年生各々約100人で作業をしました。

1年生は授業参観の一環として行われ、椎茸は2年から3年後までの収穫が期待されるそうで、保護者の方も多数参観されました。また、6年生は卒業までに収穫を体験できるよう、早期に収穫できる菌を植え付けました。

収穫した椎茸は学校給食に使用する予定とのことです。

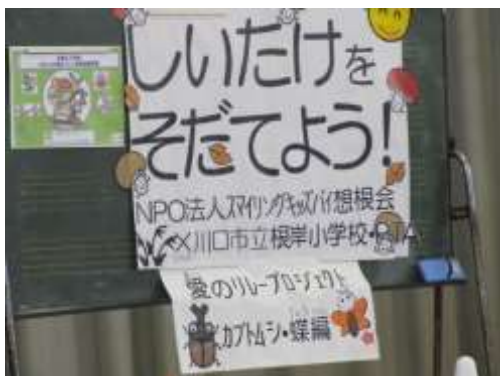
作業をした感想として、1年生は「金づちで打つのがむずかしかったです」「椎茸ができるのが楽しみです」「スープに入れて食べたいです」と話をしていました。椎茸菌の植え付け作業は来年の春頃も行う予定で、椎茸の原木はカブトムシの飼育につなげていくとのことです。



椎茸菌の植え付け作業をする1年生



椎茸菌の植え付け作業をする6年生



スマイリングキッズバイ想根会の活動スローガン